

原稿提出時のチェックシート

(1) 原稿の書式

- 原稿は、A4版で作成されているか。
- 原稿の余白は、上 22mm, 下 22mm, 左 22mm, 右 22mm に指定されているか。
- 本文は、2 段組となっているか。(25 字×49 行×2 段)
- 原稿の余白部分に記載されている文字、図・表・写真等はないか。
- 本文のフォントは、MS 明朝体を用いているか。
- 本文の級数は、9 ポイントとなっているか。
- 英文フォントは、Times New Roman を用いているか。
- 使用する句読点は「,」「。」とし、全角を使用しているか。
- 単位が SI 単位となっているか。
- 原稿は、全部で 10 ページ以内となっているか。(4 ページまでの超過は認められる)
- 原稿中に大幅な余白がないか。

(2) 題目、著者名、所属先の書式

- 題目の級数は 20 ポイント、フォントは MS 明朝体を用いているか。
- 題目の位置は、上枠から 3 行空け、中央揃えとなっているか。
- 著者は 4 名以内となっているか。4 名を超える場合、委員長宛に理由書を提出しているか。
- 著者名の級数は 9 ポイント、フォントは MS 明朝体を用いているか。
- 著者名の位置は、題目から 2 行空けて中央揃えとなっているか。

(3) 概要

- 著者名から 1 行空け、1 段組(左右両端を 3 文字空ける)で記載されているか。
- 長さは、300 字程度となっているか。
- 級数は 8 ポイント、フォントは MS 明朝体を用いているか。

(4) キーワード

- 1 段組、1 行(概要が終了する行の次の行)となっているか。
- 級数は 8 ポイント、フォントは MS 明朝体を用いているか。

(5) 本文の書式

- キーワードから 2 行空けてから、章を書き始めているか。
- 章の見出しは左端から 1 字空き、級数 10 ポイント、フォントはゴシック体を用いているか。
- 節の見出しは左端から 1 字空き、級数 9 ポイント、フォントはゴシック体を用いているか。
- 項の見出しは左端から 1 字空き、級数を 9 ポイント、フォントは明朝体、() は全角文字を用いているか。
- 箇条書きで改行する場合は 1), 2), 3) とし、文中に組み込む場合は、①…、②…、③…と記載しているか。

(6) 式・記号

- 式は、3 文字空けてから書き始めているか。
- 式番号は (1), (2), (3) とし、式の最後に右寄せにして記しているか。
- 記号は、一般的なものを用い、最初に記した箇所でその定義を明らかにしているか。

(7) 図・表・写真

- 呼称は、和文(図-1, 表-1, 写真-1), あるいは英文(Fig. 1, Table 1, Photo 1) とし、章ごとに分けて通し番号となっているか。
- 図・表・写真には、簡潔なキャプションを付し、和文か英文に統一されているか。
- 図・表・写真のキャプション、番号の級数は、8 ポイントとし、フォントは MS ゴシックを用いているか。英文フォントは Times New Roman を用いているか。
- 図・表・写真中の文字の級数は 7 ポイント以上となっているか。

- 図・表・写真は本文の引用箇所に近い所に配置されているか。
- 図・表・写真の番号・タイトルを含む領域の上下を、本文から1行以上空けているか。
- 他の印刷物から引用した場合、原著者の了解を得て、参考文献に明記しているか。

(8) 参考文献

- 級数は7ポイントとなっているか。
- 参考文献は、投稿時に既発表のもののみか。
- その他の項目について、執筆要領に則っているか。

(9) 英文概要

- 1段組とし、フォントはTimes New Roman、題目・著者名・掲載巻号・英文概要(100 Words程度)・英文キーワードの順に記しているか。
- 英文題目の級数は10ポイント、著者名の級数は9ポイント、掲載巻号の級数は8ポイントとし、それぞれ中央揃えで記載しているか。
- 英文概要(100 Words程度)ならびに英文キーワードの級数は9ポイントとし、左右空きマスなしで記載しているか。

以 上

::: チェックシート改訂履歴 :::

2004年12月

- ・英文フォントをTimes New Romanへ改訂しました。
- ・キャプションフォントをMSゴシック(和文)・Arial(英文)へ改訂しました。

2011年8月

- ・超過ページに伴う著者負担を無料としました。